

平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年1月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハブ

コード番号 3030 URL <http://www.pub-hub.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 太田 剛

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長

(氏名) 桑山 司

TEL 03-3526-8682

四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第3四半期の業績(平成26年3月1日～平成26年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	6,811	8.3	488	△10.3	485	△11.4	286	△13.3
26年2月期第3四半期	6,289	11.4	544	5.6	548	7.2	329	13.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	228.52	—
26年2月期第3四半期	263.71	263.54

(注)当社は、平成25年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第3四半期	4,626	2,658	57.5
26年2月期	4,302	2,478	57.6

(参考)自己資本 27年2月期第3四半期 2,658百万円 26年2月期 2,478百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	84.00	84.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	84.00	84.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	6.2	604	△14.1	600	△15.1	360	△15.7	287.64

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期3Q	1,251,700 株	26年2月期	1,251,700 株
② 期末自己株式数	27年2月期3Q	144 株	26年2月期	85 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期3Q	1,251,579 株	26年2月期3Q	1,250,600 株

(注) 当社は、平成25年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、発行済株式数(普通株式)は、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来予測に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀の経済・金融政策により企業収益や雇用環境が改善するなど緩やかな回復傾向が続きましたが、先行する物価上昇等に伴う実質所得の低下などから個人消費の持ち直しの動きに足踏みがみられるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、消費税増税に伴う外食支出抑制の動きに加え、円安等による原材料価格高騰や景気回復を背景とする採用難による収益圧迫など、取り巻く環境は引き続き厳しいものとなっております。

このような状況のもと、当社は2014年度から2016年度を「足場固めの3年間」と定め、目前に控えた100店舗体制を支える強い企業基盤の構築をめざし「中期経営計画(2014年～2016年)」を策定いたしました。その初年度となる当事業年度におきましては、経営方針を「動(D0)」とし、役割と責任の所在を明確にしてプロとして自らが率先して行動することにより、「優秀な人財の確保」「既存店の改装・改修の実施」「販売価格の死守」を骨子とした施策を展開し、基盤構築に向け着実に歩を進めております。

さらに、店舗力向上を図ったQ・S・C・Aの磨き上げの徹底、メンバーズカードへの入会促進及びSNS活用による販売促進策への注力並びにサッカー・ハロウィーン等のイベントが奏功し、既存店の対前年比につきましては、売上高103.7%、客数104.0%となりました。

店舗につきましては、HUBブランド3店舗(新宿区役所通り店、仙台一番町四丁目店、渋谷センター街店)を出店し、当第3四半期末現在における店舗数は直営店86店舗(休業中店舗除く)となりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は6,811百万円(前年同期比8.3%増)、営業利益は488百万円(前年同期比10.3%減)、経常利益は485百万円(前年同期比11.4%減)、四半期純利益は286百万円(前年同期比13.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて324百万円増加し、4,626百万円となりました。

流動資産は前事業年度末に比べて238百万円増加し、1,896百万円となりました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べて85百万円増加し、2,729百万円となりました。これは主に減価償却等に伴い有形固定資産が減少したものの、新規出店に伴う有形固定資産が増加したことによるものであります。

負債は前事業年度末に比べて143百万円増加し、1,967百万円となりました。これは主に長期未払金、未払法人税等及び借入金が増加したものの、買掛金、未払金、未払費用及び賞与引当金が増加したことによるものであります。

純資産は前事業年度末に比べて180百万円増加し、2,658百万円となりました。これは主に配当金の支払により105百万円減少したものの、四半期純利益286百万円を計上したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の通期業績予想につきましては、平成26年4月11日発表の決算短信で開示した予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,303,640	1,494,677
売掛金	26,096	22,999
原材料及び貯蔵品	58,232	60,188
その他	270,035	318,937
流動資産合計	1,658,004	1,896,802
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,304,299	1,368,490
その他(純額)	235,195	242,384
有形固定資産合計	1,539,495	1,610,874
無形固定資産	25,060	30,594
投資その他の資産		
差入保証金	940,900	957,112
その他	138,803	130,953
投資その他の資産合計	1,079,704	1,088,065
固定資産合計	2,644,260	2,729,534
資産合計	4,302,264	4,626,337
負債の部		
流動負債		
買掛金	190,202	245,120
1年内返済予定の長期借入金	110,000	113,000
未払金	304,990	443,591
未払法人税等	137,000	89,500
賞与引当金	127,621	174,574
その他	278,100	330,321
流動負債合計	1,147,914	1,396,108
固定負債		
長期借入金	209,500	178,500
リース債務	82,350	83,455
長期未払金	248,263	169,040
資産除去債務	135,967	140,356
固定負債合計	676,080	571,352
負債合計	1,823,994	1,967,461
純資産の部		
株主資本		
資本金	631,793	631,793
資本剰余金	195,393	195,393
利益剰余金	1,651,474	1,832,344
自己株式	△391	△655
株主資本合計	2,478,269	2,658,876
純資産合計	2,478,269	2,658,876
負債純資産合計	4,302,264	4,626,337

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
売上高	6,289,848	6,811,179
売上原価	1,721,414	1,874,403
売上総利益	4,568,433	4,936,775
その他の営業収入	36,244	36,815
営業総利益	4,604,677	4,973,590
販売費及び一般管理費	4,060,081	4,485,168
営業利益	544,596	488,422
営業外収益		
受取利息	292	279
受取保険金	7,700	-
雑収入	1,475	2,485
営業外収益合計	9,468	2,764
営業外費用		
支払利息	5,348	5,222
営業外費用合計	5,348	5,222
経常利益	548,716	485,964
特別損失		
固定資産除却損	2,389	4,537
その他	64	-
特別損失合計	2,454	4,537
税引前四半期純利益	546,262	481,426
法人税、住民税及び事業税	210,211	203,088
法人税等調整額	6,254	△7,667
法人税等合計	216,465	195,421
四半期純利益	329,796	286,005

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(株式分割について)

当社は、平成27年1月14日開催の取締役会において、株式分割について決議いたしました。

1 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、より一層の投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を目的としております。

2 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成27年2月28日(土)(実質基準日:平成27年2月27日(金))を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	1,251,700株
株式分割により増加する株式数	2,503,400株
株式分割後の発行済株式総数	3,755,100株
株式分割後の発行可能株式数	11,760,000株

(3) 分割の日程

基準日公告日	平成27年2月13日(金)
分割の基準日	平成27年2月28日(土)(実質基準日:平成27年2月27日(金))
分割の効力発生日	平成27年3月1日(日)

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における(1株当たり情報)の各数値はそれぞれ次のとおりであります。

項目	前第3四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
1株当たり四半期純利益	87円90銭	76円17銭
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	87円85銭	—

(注) 当第3四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。